

**「緑のカーテン」で
節電・エコライフを実践**

あぐいぐらしの会では、今年も「緑のカーテン」を設置できる家庭を募集します。

夏の節電対策、エコライフ実践のために、無料で配布する苗などを育ててみませんか。

□募集数 百世帯（町内・先着順）

□配布種類（予定）

一世帯につきゴーヤとパッションフルーツの苗を各二本、アサガオの種一袋

□配布場所（予定）

オアシスセンター倉庫

□期間 配布開始は五月八日（火）午前十時。十一日（金）まで

□応募条件 あぐいぐらしの会が六月十一日（月）に開催する環境保全

**第5次阿久比町総合計画における
「参画・協働の行動指針」**

基本計画第5章・第2節 商業

■商業者の立場から

○地域に密着したサービスの充実を図りましょう。

○関係機関と連携して特産品の開発を図りましょう。

■消費者の立場から

○地元での消費を心がけましょう。

講演会への参加と、緑のカーテン実績報告書（成長前と成長後の二枚の写真を添付）の提出をお願いします。



□申し込み・問い合わせ先

建設環境課環境係 ☎（48）1111（内310）

**良好な水環境を守るために
ご協力をお願いします**

町では、市街化区域を中心に公共下水道の整備を進めています。市街化調整区域内の汚水処理については、合併処理浄化槽の設置を推進しています。現在、単独処理浄化槽（し尿のみの処理浄化槽で、生活雑排水は処理しないで放流）を使用している方で、下水道の供用が始まっている区域の方は下水道への切り替えを、そうでない方は合併処理浄化槽への切り替えを、できるだけ早い時期にお願いします。

私たちが台所や洗濯、風呂、トイレなどから流す生活排水は、川や湖沼、海の水質汚濁の原因の一つとなっています。単独処理浄化槽では処理されない生活雑排水は、生活排水全体の有機汚濁（水質を汚濁させる汚れ分）のうち七十パーセント以上を占めるといわれています。

水環境を守ることを目的とした浄化槽法の改正により、単独処理浄化槽の新設は禁止され、既に設置されている単独処理浄化槽の使用者は、合併処理浄化槽への転換などに努めるものとされています。

□問い合わせ先

上下水道課下水道係 ☎（48）1111（内350・352）

**流域モニタリング一斉調査
の参加者（グループ）を募集**

流域モニタリング一斉調査とは、森から海までの流域全体を視野に入れ、水循環の現状とその変化を把握するため、県民・事業者・民間団体・行政が協力して流域の水環境の

状況を県内全域で調査するものです。

□資格 二人以上のグループ（子どもだけの調査は危険なので、保護者と一緒に参加してください。）

□調査時期 六月五日（環境の日）の前後一週間（期間内に調査ができない場合は、時期をずらして調査することも可能です。）

□調査内容 身近な水辺（河川、湖沼、海、水路、ため池など）で「水質」、「水量」、「生態系」、「水辺の親しみやすさ」について調査し、報告していただきます。

□募集期限 五月十日（木）

□申し込み・問い合わせ先

建設環境課環境係 ☎（48）1111（内310・317）

**阿久比町制施行60周年記念事業
検討委員会委員を募集します**

阿久比町は、平成25年に町制施行60周年の節目を迎えます。60周年を盛り上げる記念事業を検討する「阿久比町制施行60周年記念事業検討委員会」の委員を広く住民から募集します。

□応募資格 町内在住の満18歳以上（平成24年4月1日現在）で、60周年を盛り上げる記念事業の企画検討に熱意を持って取り組むことのできる方

□任期 委嘱された日から検討終了（平成24年8月頃）まで（ただし、町外へ転出したときは委員の資格を失います。）

□内容 委員会（3回程度）に出席し、記念事業の企画検討を行います。

□募集人員 5人程度

□応募方法 政策協働課窓口で配布する所定の応募用紙（町ホームページからでも入手できます。）に、住所、氏名、年齢、職業、応募の動機などを記載し、「町制60周年に思うこと」をテーマにした小論文（800字程度）を添えて、4月27日（金）までに政策協働課へ持参もしくは郵送（当日消印有効）、ファックス、電子メールで提出してください。（提出された応募用紙などは返還しません。）

□選考 応募の動機および小論文などにより審査します。選考結果は5月下旬に通知します。

□応募・問い合わせ先

政策協働課企画政策係 ☎（48）1111（内線204・303）
〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越50
FAX（48）0229
電子メール kikaku@town.agui.lg.jp